



Movable Typeを使った 観光ナビゲーターシステムの特徴と 導入事例のご紹介

株式会社常盤商会

Index

- 観光ナビゲーターシステムとは？
 - 導入実績
- MTで構築した理由
 - 自治体観光担当者の要望
 - 弊社の分析
 - MTで構築した理由
- アプリのCMSをMTで構築
 - 基本構成図
 - MTで構築する仕組み
 - データファイル生成
- 結果として
- 今後の課題
- 謝辞



うべ観光ナビゲーター



防府市観光地の魅力

観光ナビゲーターシステムとは？

- 2011年、地元山口県宇部市で実証実験
 - 現代日本彫刻展 UBEビエンナーレ 会場に点在する彫刻と、会場内の施設をナビゲート
- 観光情報をGPS、地図を活用してスマートフォンで情報を閲覧するためのアプリとして開発
- 2013年に山口県宇部市と防府市で採用（ver.2へ移行）
- LINEカメラのようにスタンプを撮影画像に合成
- シークレット（隠し要素）でスタンプラリー的探索ができる
- AR（拡張現実）で、カメラを向けた方向に何があるかをエアタグで表示
- アプリとWEBサーバの組み合わせで動作（中身を入れ替え可能）

MTとアプリの組み合わせで動作しています。



導入実績

- 山口県宇部市（2011年,2013年）
「うべ観光ナビゲーター」
 - 「宇部観光ナビゲーターシステム開発事業」（2011年）
 - 「宇部市着地型旅行商品造成支援事業」（2013年）
- 山口県防府市（2014年）
「防府市観光地の魅力」
 - 「防府市観光地の魅力ガイダンスシステム開発事業」（2013年）
- いずれもGooglePlay,Apple AppStoreで「うべ」「観光」「防府」「観光」で検索してダウンロード出来ます。（無料）



朝日新聞 山口版 2014年3月4日

自治体観光担当者の要望

- 観光ウェブサイトの整備をしている中で、アプリまで更新作業をするのは時間的に難しい。
→ 2度手間、3度手間になる。
- 既に整備した観光情報（ウェブサイト）を流用できないのか？
- アプリを改修せずに内容だけ入れ替えたい。
- 次年度以降の予算に限りがあり、維持が難しいので単年度で完結してほしい。
（あとは自分たちでやりたい）

MTならば・・・

- 観光ウェブサイトとアプリを1回の作業で同時に更新
- MT・WordPressからインポート
- ブログ形式＋カスタムフィールドで担当職員でも可能！



弊社の分析（建前）

- 地方自治体の観光系ウェブサイト（外部サイト）は、**MovableTypeやWordPressで構築されていることが多い。**
- アプリ側のコンテンツ構造をウェブサイトのメニュー構造のようにしてしまえば、データの受け渡しだけでウェブサイトのコンテンツを移行できないか？



MTでやれそうな予感？

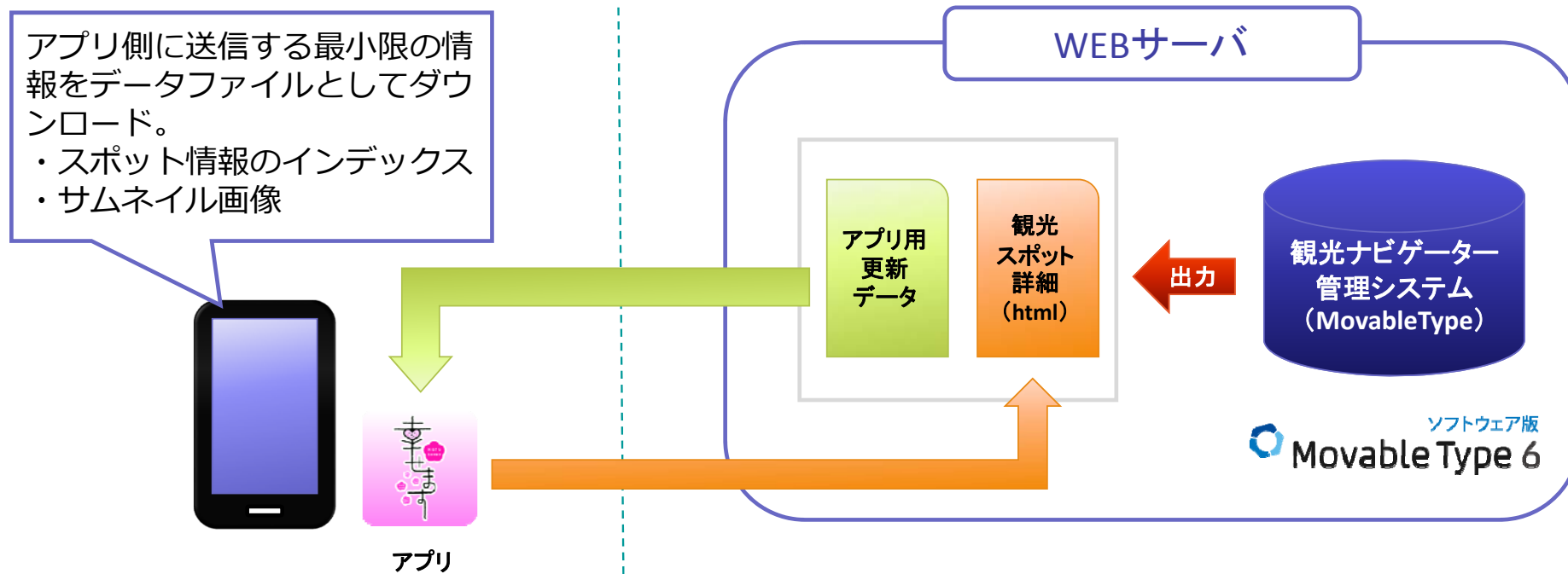
MTで構築した理由（本音）

- 予算が足りない
 - 決まった予算枠での管理システムの開発が困難であった。
- 時間も足りない
 - 公募が4月、決定が5月末、開催（実証実験）は9月
 - 入札（業者決定）が8月、初版納期が10月末
- Web制作で使い慣れていたのも・・・
 - 試しにやってみたら出来てしまった（笑）



やってみたら、出来ちゃいました♡

観光ナビゲーターシステム基本構成図



アプリ／スマートデバイス

アプリ自体は必要最小限の情報と、GPS、マップ、AR等のプログラムのみで構成。詳細情報はユーザーが閲覧する際にサーバへアクセス。

WEB/インターネット(管理システム側)

サーバアクセスは、更新情報のダウンロード時と、観光スポットの詳細情報等へのアクセスに限定している為、ごく一般的なホームページと同様のWEBサーバによる運用が可能です。(静的ファイルを参照しているにすぎない為、サーバへの負荷もかかりにくい仕様です)

MTで構築する仕組み

- ブログ記事にカスタムフィールドで必要な情報を整備
(サムネイル、位置情報、動画リンク等)



- 詳細なスポット情報はカテゴリで階層化してブログ記事を生成
(Webサーバ上にhtml生成)



- アプリへの情報伝達用にデータファイルをMTで生成、アプリからURLをリクエストしてブログ記事を表示

作品画像



[画像を選択](#) [画像を削除する](#)
作品の画像を登録

作者名

富長 敦也

作者名を入力

緯度

33.948589

緯度を入力して下さい。

経度

131.28234

経度を入力して下さい。

ナレーション音声

[オーディオを選択](#)
ナレーション音声ファイルを登録して下さい。(MP3形式)

Youtube動画#1

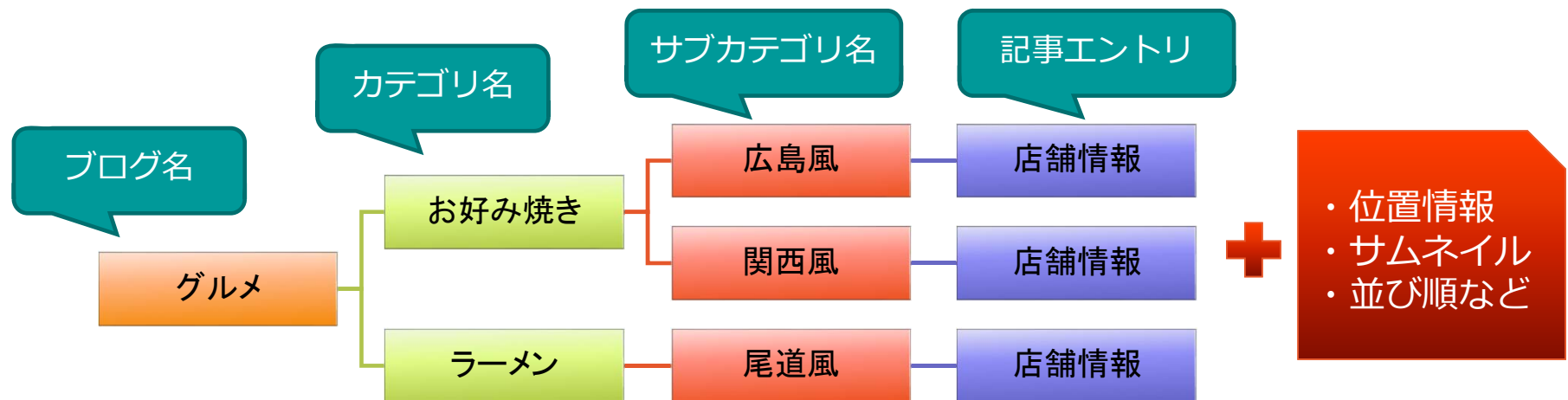
HSVuwINO2RI

Youtube動画の埋め込みコードを貼り付けて下さい。



MTでデータファイル生成

- インデックステンプレートでデータファイル出力のテンプレートを作成
 - ブログ名、カテゴリ名、記事タイトル、記事URL、位置情報などをセット
 - メニューの並び順、カテゴリの並び順等の情報を付与



データファイル生成はこんな感じで・・・

アプリがダウンロードするデータ項目	MTのインデックステンプレート
インクルードするブログIDの取得	カスタムフィールドでフラグ付けして取得
更新日時(記事の最新更新日時)	MTEntryModifiedDateで全てのブログから最新1件の更新日時を取得
GPS設定(反応範囲 ○m)	手動設定(テンプレートに直接記述)
デフォルトスタンプ画像URL	手動設定※カスタムフィールドによるアップロード対応予定
ブログ情報(ブログ名、ブログID、表示順)	MTBlogsとカスタムフィールドで取得 表示順は「NumelicCustomFields」プラグインを活用
言語(日本語、英語、中国語、韓国語)	カスタムフィールドでフラグ付けして取得
カテゴリ名とその階層(カテゴリ名とID、並び含む)	MTCategoriesで取得
記事情報(記事タイトル、カテゴリID、サムネイルURL、位置情報など)	MTEntriesとカスタムフィールドで取得
隠し要素(記事タイトル、カテゴリID、サムネイルURL、位置情報、隠し要素など)	MTEntriesとカスタムフィールドで取得

結果として

- MTなので・・・
 - **スキルがなくても観光スポット情報の更新ができる。**
 - 実際に自治体担当職員さんで運用して頂いています。
 - **やろうと思えばウェブサイトとアプリの双方を一括管理・更新できる。**
 - 但し、階層構造を合わせておく必要がありますが…
 - **既存データをインポートして効率的に情報整備できる。**
 - MT、Wp、最悪の場合でもDBレコードのインポートとか。
 - **ブログ単位でアプリメニューを管理し、総取っ替えも可能になる。**
 - MTのテンプレートとタグ、豊富なプラグインのお陰です。
- おかげさまで・・・
 - 九州、中四国、関東など色んな団体様でご検討頂けてます♥

低価格

短納期

利活用

今後の課題

- MTのテンプレート・カスタマイズと、カスタムフィールドによる構築の限界
- データファイルのエラーチェック機構の必要性
- アプリ連動に必要な要素をプラグイン化（したい）

- さらなる進化要求に対応する
 - ARコンテンツへの対応（平面モデル、3Dモデル、動画、アニメーション）
 - エンタテインメント要素の追加

謝辞

- シックス・アパート株式会社様
 - カスタマイズ性に富むMovableTypeあってこそ、可能でした。
 - 今後も地道に弊社商圏（山口県）のWEB案件で頑張らせて頂きます（笑）
- プラグイン開発者の皆様
 - 豊富なプラグインあってこそ、本システムが実現できました。
 - ブログの並び順の適用は、藤本壺氏の「NumelicCustomFields」プラグインを活用させて頂いています。（これが無ければ実現できませんでした！）